

## 2017年度 一般社団法人 大曲青年会議所

### 基本方針

まちづくり委員会担当

副理事長 武田 浩治

1 私たちのまちも含め全国の地方が抱えている問題は、出生率の低下による若者の減少に  
2 加え、若者の都会への流出、若者の減少によるさらなる活気の喪失という負のスパイラル  
3 です。この連鎖を断ち切るには、私たちがこのまちの潜在的な活力を掘り起こし、住民が  
4 一体となって、行政と密接に連携しながら、住民主導で郷土の魅力や地域の未来の可能性  
5 や希望を描けるような、活気に溢れるまちを創り出すことが、積極的に求められています。  
6 まずは、人口流出の現状をより正確に理解するために、地域の活性化に取り組む行政や  
7 教育機関及び地域の若者と、関連のある各団体との情報交換を行い、親睦を深めながら、  
8 まちが抱える問題を分析します。そして、大仙郷で住み暮らすことに誇りや喜びを認識し  
9 てもらうために、大仙郷の若者を中心とした世代の方々に郷土の魅力を発信する事業を実  
10 施します。さらに、住民がこの地域に愛郷心を育むために、大仙郷の豊かな自然とこの地  
11 域に残る伝統文化など、地域の魅力を改めて認識できる事業を展開するとともに、これか  
12 らも地域の素晴らしい伝統が継続できる体制を確立し、次世代へ繋げて行きます。また、  
13 多くの方に我々の運動に対して賛同、協力して頂くために、各団体の取組みにも積極的に  
14 参画し、現在の協力体制をより発展させ、地域全体で課題解決に挑戦するネットワークを  
15 構築します。そして、創立45周年を迎える大曲青年会議所が、今後も地域になくてはな  
16 らない存在であり続けるために、これまでの歴史や伝統を築いてこられた先輩諸兄や、日  
17 頃からお世話になっている地域住民の皆様へ感謝の気持ちを込めた記念事業を実施します。  
18 私たちが各団体とともに構築した、まちづくりのネットワークで積極的に行政と関わり  
19 ながら地域の課題の解決に向かって行動することで、大仙郷に住み暮らすより多くの若者  
20 が郷土に対する魅力や誇りを認識し、明るい豊かな社会へ繋がる地域の「和」を築きます。